

家畜衛生通信（号外）

令和5年（2023年）12月22日
胆振家畜自衛防疫推進協議会
北海道胆振家畜保健衛生所

高病原性鳥インフルエンザの発生を踏まえた 今後の発生予防対策に関する提言が公表されました

12月20日、食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会家きん疾病小委員会及び高病原性鳥インフルエンザ疫学調査チーム検討会合同会合において、現状及び今シーズンの発生事例における疫学調査チームによる現地調査で得られた情報等を踏まえた今後の発生予防対策について議論され、「高病原性鳥インフルエンザの発生を踏まえた今後の発生予防対策に関する提言」が公表されました。

今シーズン発生事例の疫学調査結果とあわせて農林水産省のウェブサイトに掲載されていますので、衛生管理の参考としてください。

発生予防対策に関する提言から抜粋

- 未使用時の鶏卵・鶏糞運搬口の封鎖・固定
- 廃棄卵・死体の放置防止、防鳥ネットの設置等による野鳥・野生動物の誘引防止
- 適切な消毒薬の選択・使用済薬液の更新
- 異常家きんの早期発見・早期通報の徹底

【全文】

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/eisei/attach/pdf/index-129.pdf>



今シーズンの高病原性鳥インフルエンザ発生状況

令和5年12月22日15時時点

家きん	4例	内、	2例が過去発生農場
野鳥	75例	内、	32例が北海道内の確認

(参考ウェブサイト)
北海道

対策事例集掲載中



<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/tss/kachikueisei/aviflu.htm>

農林水産省
鳥インフルエンザに関する情報
(発生状況、疫学調査概要など)



<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

北海道胆振家畜保健衛生所

TEL:0143-85-3231 FAX:0143-85-1562

※閉庁日・時間外の場合は胆振総合振興局:0143-24-9900(家畜保健衛生所宛での要件とお伝えください)